

三井不動産株式会社との業務提携のお知らせ

～商業施設とスポーツ・エンタメ分野における顧客満足度と企業価値向上に向けた協業～

ヒトトヒトホールディングス株式会社（東京都渋谷区神宮前、以下グループ企業含めて「ヒトトヒト」）は三井不動産株式会社（東京都中央区日本橋室町、以下グループ企業含めて「三井不動産」）と、2025年3月26日付で業務提携協定（以下、「本協定」）を締結したことをお知らせいたします。

本協定は、三井不動産が運営する商業施設やアリーナ等において、ヒトトヒトが警備や施設管理、人材供給に関する専門的な知見を活かし最適なサービスを提供することで、施設来場者の満足度向上および両社の企業価値の向上を図ることを目的としています。



1. 三井不動産が運営する施設における連携深度化、ヒトトヒトの業務範囲拡大

ヒトトヒトは、1974年から明治神宮野球場での試合運営業務を行い、現在はプロ野球やJリーグ、Bリーグなどプロスポーツチームの試合運営業務や、スタジアム・アリーナの施設管理業務、また2000年から三井不動産の「三井ショッピングパーク ららぽーと」「三井アウトレットパーク」など商業施設の警備・清掃業務を行っております。

今後も続く三井不動産の運営施設の増加に対し、ヒトトヒトは、自社で有する1万人を超える登録スタッフの中から、三井不動産の施設運営を担う人材を供給することで、両社における現場対応能力の向上、運営ノウハウの蓄積による顧客満足度の更なる向上が期待されます。

2. 両社の知見を活かした新たな業務の開発

三井不動産が運営する商業施設やアリーナ等における催事やグッズ販売などの臨時店舗において、来場者の満足度を高められるよう、ヒトトヒトのスタジアムなどでの知見を活かした販売スタッフの教育体制や供給体制の構築を、今後検討してまいります。

また、ヒトトヒトでは上記業務の他に移動体通信サービス販売などの店舗運営代行業務も行っており、三井不動産が運営する商業施設において、人材採用に悩むテナントへの人材供給や、スタッフ不足の店舗における運営代行業務の提供可能性について、今後検討していくことを考えております。

以上